

平成 30 年 11 月

「平成 30 年度モーダルシフト取り組み優良事業者賞」2 部門で受賞

山九株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：中村公大）は、一般社団法人日本物流団体連合会が 11 月 27 日に開催された「平成 30 年度モーダルシフト取り組み優良事業者・表彰制度」表彰式において、改善部門と新規開拓部門の 2 部門で受賞しました。

改善部門では、当社全体の幹線区間輸送量のうち鉄道・海運の割合が平成 28 年度は 47.5%であったのに対し、平成 29 年度は 52.5%とモーダルシフトの輸送比率が向上したことが評価されました。昨年度は継続部門で受賞をしており、今回の改善部門の受賞で 5 年間連続での受賞となります。

新規開拓部門においては 2 件のモーダルシフトを実現しました。1 つは兵庫県から福岡県への工業用潤滑油の輸送をトラック輸送から鉄道コンテナ輸送に切り替えたというもので、小ロット納品が指定されている案件において、幹線部分については鉄道輸送に切り替えを行ったことでモーダルシフトによる CO2 削減及びドライバーの省力化を実現しました。

2 つ目は群馬県から徳島県への PET ボトル輸送を、長距離ドライバーの確保が難しい現状において、海上輸送に切り替え、更に海上区間は無人航送のため、これまでのトラックからトレーラーに変更したことで、品質を落とすことなく CO2 削減及びドライバーの省力化も実現しました。

これからも当社は、物流事業における環境負荷低減と労働生産性向上の観点からモーダルシフトへの取り組みを積極的に推進してまいります。

【表彰写真】



写真左：田村 修二 日本物流団体連合会会長
同右：國清 嘉人 執行役員 ロジスティクス・ソリューション事業本部 3PL 事業部長